衆議院（小選挙区選出）議員選挙公報（東京都第５区）

東京都選挙管理委員会

無所属
三谷 英弘（みたに ひでひろ）
38歳

人で選ぶ時代。

この度、私はあえて「無所属」で立候補致しました。

「みんなの党」の解党に伴って頂いた、様々な政党からのお誘いは、全てお断りさせて頂きました。

私は、政治を志した自らの原点に目を背けることなどできない ―― これが理由です。

私の原点は規制改革。弁護士の業務を通じて痛感した、規制改革を進めなければ日本の将来が危ういとの想い。この想いは、衆議院議員としての二年間でますます強くなりました。

だからこそ、しがらみのない立場から本当の規制改革を実現する道。この道を、覚悟をもって選択しました。

ご存じのとおり、衆院選小選挙区の当選者はわずかに一名。前回のような比例復活もありません。

しかし、これからは政党ではなく、「**人で選ぶ時代**」。

この二年、私は、一年生議員の枠にとらわれず、国会議員の本分に忠実に、全力で活動して参りました。

ぜひ、私個人の覚悟、そしてこれまでの活動の実績を知って頂き、厳潤にご判断を頂きたいと思います。

国会質問 東京1 No.!!!
※第187国会

衆議院本会議登壇 計8回
国会質問時間 計2161分
※平成26年11月11日時点。討論、答弁時間を含みます。

国民不在の政治に異議あり!!

◆法案提出
憲法改正国民投票法案（成立）、選挙権年齢引下げ法（解散により廃案）

◆メディア出演
NHK「日曜討論」／TBS「ひるおび」／BSフジ「プライムニュース」等

◆主要政策
徹底した規制改革／電力自由化を通じた原発ゼロ／現実的な安全保障政策の推進／相続税減税／議員定数削減／親子断絶防止法制定／一票格差の是正
※詳細はホームページをご確認ください。

前衆議院議員（経済産業委員会、安全保障委員会、憲法審査会等）、弁護士、栄光学園卒、東京大学法学部卒、ワシントン大学ロースクール卒

ガン余命宣告をブッ飛ばし、命がけで良い日本を発明する。成長戦略は発明で!

ドクター・中松

世田谷・目黒に80年、地元の皆様を大切にします。

○今やガンは国民病で、私は「導管がん」により「余命は来年末まで」と宣告されましたが、これをブッ飛ばすガン治療法の発明とガン撲滅運動を強力に行い、ガン患者としてガン撲滅の先頭に立ち全国のガン患者を激励します。当選して「がん撲滅法」を制定します。

又、元来の発明力を生かして成長戦略は発明で新産業を創ります。日本の財政を健全化して消費税もぼくめつします。

○相続税を少なくしてお年寄りを助けます。

○若者に生きがいを与え、インターネット投票を実現し、選挙制度を改革します。

○将来を担う子供に良い教育を与え援助します。

プロフィール
・全米ガン撲滅協会会長
・アジア子ども教育基金協会名誉会長
・ノーベル賞受賞者協会会長
・世界天才会議議長
・学芸大学附属小学校卒
・東京大学卒
・直参旗本の家系で東京四百年在住
・ノーベル賞受賞ハーバードで基調講義を行う
・世界最古の王立科学アカデミー最高賞を
・世界初受賞
・ドイツ「未来議会」で最高の「未来賞」を受賞
・吉田茂総理より大磯の自邸で直接薫陶を受ける
・フロッピーディスク特許を一IBMにライセンス、灯油ポンプ等発明件数二四五五件以上、エジソンの一〇九二件を抜き世界一
・アメリカ国際著名人名誉殿堂入り、アメリカ大統領から親書、米国国会表彰
・米ニューズウィーク誌「世界最高講演者十二人に選ばれる
・大リーグで日本人初の始球式
・アメリカ名誉市民
・ヘリコプター操縦日本一周記録
・50トンの筋トレ、骨密度20才
近著「日本は負けたのではない」

学芸大学附属小学校から東京大学まで無遅刻無欠席・勤勉な政治家として日本をリードする。

ボランティア大募集 ドクター・中松選挙事務所
〒154-0002 東京都世田谷区下馬6-31-10 Tel.03-5779-8585 Fax.03-5712-1031 http://dr.nakamats.com election@dr.nakamats.com

終戦交渉藤村中佐の遺言を守り続け立候補

投票日 12月14日（日） 午前7時から午後8時まで

投票方法「小選挙区選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。

◇小選挙区選出議員選挙 → 「候補者氏名」を記載

◇比例代表選出議員選挙 → 「政党等の名称」を記載

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

・期日前投票期間　12月3日（水）～12月13日（土）　午前8時30分から午後8時まで
・期日前投票所　お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

（期日前投票所によって、投票できる期間等が異なる場合がありますので、区市町村の選挙管理委員会におたずねください。）

（この選挙公報は、公職選挙法第169条第２項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版のうえ掲載したものです。）

衆議院（小選挙区選出）議員選挙公報（東京都第５区）

東京都選挙管理委員会

景気回復、この道しかない。日本復活。東京再生。

自民党公認
若宮 けんじ（わかみや）

若宮けんじのプロフィール

1961年	9月2日生まれ（53歳）東京都出身
1984年	慶應義塾大学 卒業
	セゾングループ代表 故堤清二氏 秘書 会社代表
2005年	第44回衆議院議員選挙 当選
2012年	第46回衆議院議員選挙 当選
	前防衛大臣政務官
	衆議院 議員運営委員会 理事
	自民党 国会対策委員会 副委員長

第五選挙区（目黒区・世田谷区南東部）支部長

比例代表も **自民党** へ

●景気回復。
何よりもまずは、本格的な景気回復に全力を注入してまいります。

●災害対応。
直下型地震や集中豪雨等の災害対応能力を向上させてまいります。

●地域振興。
中小企業や商店街の地域振興を更に推進してまいります。

●インフラ整備。
2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックに向け、インフラ整備はもちろんこのこと都市再生、都市再開発を積極的に進めてまいります。

●観光立国「ニッポン」。
経済波及効果の極めて高い観光分野で、日本各地の魅力を引き出すべく、あらゆる手段を講じてまいります。

ホームページ：http://www.k-wakamiya.com

戦争する国づくりノー！消費税10%はキッパリ中止！

日本共産党
沢井 正代（さわい まさよ）

区議22年の経験を生かし「子育て安心・老後も安心」の願いをとどけます

区議会議員として、今ではあたりまえになった子どもの医療費無料制度の創設、中学校3年生までへの拡大など、数々の住民要求を実現させてきました。

今度は、国政の場で、消費税増税と安倍暴走政治にストップをかけるとともに、保育園、特養ホーム増設など切実な要求実現のためにがんばります。

安倍暴走ストップ 新しい政治を！

○**消費税に頼らない「別の道」を**
富裕層と大企業に応分の負担を求めます。大企業の内部留保の活用で国民の所得を増やして景気をよくして、税収を増やします。

○**「海外で戦争する国」への暴走ストップ**
憲法9条を 生かし、平和外交で世界をリードします。集団的自衛権行使とは「海外で戦争する」ことです。閣議決定を撤回、秘密保護法は廃止。

○**安心できる子育て、医療、介護を実現**
社会保障を拡充させます。認可保育園、特養ホームの増設、国民健康保険料の引下げで暮らしや健康の不安をなくします。

○**人間らしく働ける雇用のルールを**
労働者派遣法抜本改正、非正規から正規へ、ブラック企業をなくします。

○**原発再稼働ストップ、「原発ゼロ」の日本を**

○**企業団体献金の禁止、政党助成金の廃止**

比例代表は 日本共産党 とお書きください。

プロフィール
1949年生まれ。杉野ドレスメーカー女学院師範科卒。日展入選。議員6期27年。原水爆禁止日本協議会代表理事。3人のママ。家族、趣味は山登り。洋裁、手芸。絵を描くこと。

日本共産党のマニュフェストはこちらへ
日本共産党　検索

民主党公認
手塚よしお 48歳
4期目への挑戦

屈しない、野党へ。

私たちの世代が子どもの頃、
我が国は一億総中流と言われました。
世界中を見渡し一億人を超える国家で、
こんな国は歴史的にも絶対になく、誇るべきことです。
現在の格差の拡大こそ、我が国が抱える最大の問題であり、
分厚い中間層の復活こそが、
我々の政権の目指したテーマでした。
冷静に考えれば、社会保障やセーフティネットの充実こそが
何より今の政治に求められているはずです。
もう、政権交代はこりごりだとの厳しい声も
たくさん耳にしてきました。
我々も大風呂敷を広げることはできません。
ただ、消費増税先送りという、
ほとんど方が反対しないテーマを掲げ、
それに賛成すると、原発の再稼働も解釈改憲も
フリーハンドを与えてしまうかもしれない選挙になりました。
私は、もう一度、緊張感のある、時の政権の暴走を許さない
政治状況をつくりたいのです。
295対55。
選挙前の与野党第一党であった、
自民党と民主党の議席数です。
自治体議員、野党議員、政府の一員、総理補佐官。
お除さまで、とても貴重な経験を重ねさせて頂きました。
変わらぬ初心を胸に再チャレンジ。バランスのとれた国会で、
私にもう一度仕事をさせてください。
ご支援宜しくお願い致します。

24時間政治家。手塚よしお 5つの重点政策

1 「厚く、豊かな中間層」を復活させる
雇用をつくり、所得を増やし、暮らしを安定させます。
日本の社会を支える中間層を厚く、豊かにして、格差を是正します。

2 一人ひとりを尊重し、共に生きる社会をつくる
安心して学び、働き、多様性を認めつつ支え合う社会。女性も男性も能力を発揮でき、すべての人に居場所と出番がある社会をつくります。そのために「人への投資」を積極的に行います。

3 原発の再稼働に反対します
原発ゼロ社会を実現するため、再生可能エネルギーを飛躍的に普及させ、省エネを劇的にすすめるため、あらゆる政策資源を投入します。

4 集団的自衛権の行使容認を認めることに反対です
集団的自衛権は制限するのが国益な権利です。この権利を行使することなく、個別的自衛権で防衛力の強化を図り、有事に対応していきます。

5 身を切る改革を断行する
国民との約束を守り、政治への信頼を回復するため、議員定数を削減し、一票の格差を是正します。

詳しいマニュフェストはHPでご覧ください。携帯からでもご覧になれます。
www.t440.com/ 手塚よしお 検索

3 街頭演説で説明責任を。
スピーカーの電池代だけで出来るOPENな政治活動です。朝夕、引き続きコツコツと駅前に立ち続けます。

2 「NO！選挙カー」宣言。
候補者の名前を連呼するばかりで、車の渋滞・騒音・税金のムダづかいでしかない、時代遅れの選挙カーを使っていません。

1 「NO！企業・団体献金」宣言。
利権やしがらみの温床になる「企業・団体からの政治献金」は、22年間の活動歴で1円も受け取っていません。

東京都第5区の区域は次のとおりです。ご確認ください。

目黒区全域及び 世田谷区

池尻	1～3丁目	桜新町	1～2丁目	等々力	1～8丁目
池尻	4丁目1～32番	下馬	1～6丁目	中町	1～5丁目
奥沢	1～8丁目	新町	1～3丁目	野毛	1～3丁目
尾山台	1～3丁目	瀬田	1～5丁目	野沢	1～4丁目
上馬	1～5丁目	玉川	1～4丁目	東玉川	1～2丁目
上野毛	1～4丁目	玉川台	1～2丁目	深沢	1～8丁目
上用賀	1～6丁目	玉川田園調布	1～2丁目	三宿	1～2丁目
駒沢	1～5丁目	玉堤	1～2丁目	用賀	1～4丁目

五十音順

（この選挙公報は、公職選挙法第169条第２項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版のうえ掲載したものです。）